

平成30年8月1日

出雲市議会議長  
福代秀洋様

# 陳情書

出雲市認可保育所（園）保護者会連合会  
会長 橋崎智弥

任意予防接種費用（インフルエンザ、おたふくかぜ、ロタウイルス）の公費助成を求める陳情

## 【趣旨】

任意予防接種費用（インフルエンザ、おたふくかぜ、ロタウイルス）の公費助成をお願いいたします。

## 【内容】

毎年流行し、多数の感染者を出すインフルエンザ、おたふくかぜ、ロタウイルスは、乳幼児が発症すると完治するまで長期間を要します。重症化するとインフルエンザでは急性脳症、おたふくかぜでは難聴、ロタウイルスは心筋炎などの合併症を起こし、場合によっては生命の危険を伴うこともございます。

一方で、これらの流行病は、ほかの家族や保護者自身にも感染した場合、保護者は長期休業を余儀なくされます。休業による保護者自身の社会的、金銭的デメリットは言うに及ばず、子育て世代を雇用する職場の負担も甚大であり、子育て中の親が社会に参画しづらくなる要因となっています。このように男女共同参画の見地からも、公費助成は有意性が高いと考えます。

また、全国的にも市町村による公費助成化は広がってきているのが現状です。

何卒、前記の趣旨を勘案していただき、特に乳幼児期や幼児期に発症しやすい前記3種類の任意予防接種に対し、国の動向に先んじる先進的な取り組みとして市による速やかな公費助成を切望する次第です。

誰もが積極的に接種できるように、是非とも採択いただけますようお願いいたします。

以上

議 会 第 4 1 0 号

平成30年(2018)9月27日

出雲市認可保育所(園)保護者会連合会

会長 橋崎 智 弥 様

出雲市議会議長 福代 秀 洋



陳情の審議結果について (お知らせ)

平成30年(2018)8月1日付けで提出がありました下記陳情は、平成30年度(2018)9月定例市議会において審議の結果、趣旨採択 になりましたのでお知らせいたします。

記

件 名 任意予防接種費用(インフルエンザ、おたふくかぜ、ロタウイルス)の公費助成を求める陳情

【審議結果理由】

感染症の発生及びまん延を予防するには、予防接種の機会を安定的に確保し、国民全体の免疫水準を高めることが重要である。

高額であるため助成を求める気持ちはわかるが親権者としての責任、法で定められた予防接種のスケジュールもあり、国の責任において予防接種の制度化がなされるべきである。